

# 矢部高校通信

文責：校長

## キッチンカー



月に一度ですが熊本市からキッチンカーが来てくれることになりました。現在、学校の売店は毎日開いているわけではありませんが、月に一回ですが出来たてを食べられることの嬉しさがあります。このお店はサッカー部つながりから来校いただきました。この日は初日ということもあり、多くの生徒が並んで購入していました。私も食べましたがボリュームたっぷりで、おなか一杯になり幸せでした。

## 山都町オーガニックマルシェ in 菊陽

山都町の有機米や有機野菜などの新鮮な農産物や特産品を販売し、山都町の魅力に触れてもらう目的で、有機農業協議会が主催しTSUTAYA BOOKSTORE 菊陽で開催されました。本校からも出店しイチゴジャムやゆずマーマレードなどを販売しました。参加した生徒も一生懸命にその魅力を伝え販売してくれました。そのかいもあって午前中に完売しました。高校生が作った美味しいものはすぐに売れます。



## 食農科学科、林業科学科の職員研修



専門教科の先生方は専門的な自己研鑽も必要です。年末には食品製造技術のためにクリスマスケーキ作りを、1月には日常生活でも活用できる紐のつなぎ方やトラックの荷台で活用するロープワークを10種類程度研修しました。ロープワークは私が講師でした。参加された先生方も真剣に取り組まれました。

矢部高校での学びは、社会に出た時に実践として活用できるものも多くあるので伝えていきたいです。

## 2年普通科「総合的な探究の時間」

今年度は毎週のように熊本学園大学の学生さんに来校していただき、生徒たちにアドバイスをいただいています。今年は下通で「矢部高校マーケット」を開催するなどこの学習を活かす取り組みも顕著でした。この日は大学生の意見を参考にしながら、この一年間を振り返り各班のまとめを行っていました。大学生を身近に感じながら取り組みができる環境は高校生にとってとても刺激になります。発表会が楽しみです。



## 前期(特色)選抜



令和7年度の高校入試がスタートしました。先日、前期(特色)選抜が行われ、それぞれの学科に町内はもちろん周辺市町村や県外からの受検生が入試に臨みました。無事に面接試験を終えた受検生から帰宅しますが、校長室から見ていると、正門を出たところで深々と「校門一礼」をする中学生が見えました。この高校に入学したいという思いと礼儀正しさがこの行動に現れているようで感激しました。

## 積雪

この冬は各地で雪による事故や被害の情報が入ってきました。山都町においても氷点下の気温となり積雪もありました。学校の駐車場周辺も一面真っ白となりました。通潤碑周辺の水も凍りついていましたが、登校した生徒が氷を割っていたので、どれくらいか測ってみました。厚さは6cm以上ありました。



## 遠隔授業



積雪の影響で登校や通勤も困難になることが想定されたため、全生徒・職員はタブレットを持ち帰りました。学年末考査前ということもあり、登下校の安全と「学びの保障」を考え2日間は遠隔授業としました。先生方も各HR教室や職員室からタブレットを活用して出席確認や課題の提示、質問への回答など積極的な活用がなされていました。

生徒たちもまだ慣れない部分があるようですが、このような取り組みと経験がこれからの教育には不可欠になります。情報機器を活用しつつ学びを深めていくことが大切です。

## 「魅力化評価システム」職員研修

「地域みらい留学」の県内での取り組みは、これまで矢部高校だけでしたが、今年度から他に4校が参加します。取り組む学校は「魅力評価システム」のデータを活用しながら学校の魅力化を進めます。そのための職員研修を行いました。全生徒・職員から集めたアンケートデータをもとに分析しグループワークを行いました。本校の生徒は、「地域の魅力や資源について考える」「地域の人や課題に触れる機会がある」の数値が高く、先生方も「この学校を中学生におすすめできる」の数値が100%でした。これを機に、更に生徒にとって学びやすい、職員にとって働きやすい、地域に必要な学校となるように磨きをかけていきたいと思います。

